

# 2012年3月期決算説明会



カシオ計算機株式会社

2012年5月11日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。  
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

# 2012年3月期決算概況

①

単位：億円

連 結	2012/3月期		
	通期		
	修正値 (2/1)	実績	計画差
売上高	3,050	3,017	-33
営業利益	90	91	+1
経常利益	60	70	+10
当期利益	20	26	+6

## 第4四半期の概況

### ◆電子辞書

- ・震災影響から完全に脱却し、新製品も予定どおり18機種投入し、高収益性確保

### ◆時計

- ・タイ洪水等マイナス影響があったものの売上、利益ともに修正計画を上ぶれ
- ・3月にタイ新工場のテスト稼動開始(4月より本稼動)

### ◆デジタルカメラ

- ・予測の範囲でのタイ洪水によるマイナス影響あり
- ・修正計画どおり着地

# 2013年3月期決算予測

③

単位:億円

連 結	2012/3月期	2013/3月期		
	通期実績	上期計画	通期計画	前年比 増減額
売上高	3,017	1,550	3,200	+183
営業利益	91	80	200	+109
経常利益	70	70	170	+100
当期利益	26	40	100	+74

# 今期の重点

## 1. 既存事業の拡大

### ◆時計

- ・ブランド製品売上構成比の拡大
- ・新興国向け販路拡大

### ◆電子辞書

- ・国内小学生向け売上拡大と中国売上拡大

### ◆電卓

- ・カラーグラフ関数電卓を主軸に関数電卓の北米向け売上拡大

### ◆楽器

- ・シンセサイザー投入による専門流通の拡充

## 2. デジタルカメラとプロジェクターの収益改善

### a) デジタルカメラ

- ・TRシリーズ→美顔、自分撮り、デザイン性
- ・ZRシリーズ→「ほこ×たて」、ハイスピード

### b) プロジェクター

- ・BtoBジャンルの拡大

# セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位:億円

連 結	2012/3月期	2013/3月期	
	通期実績	上期計画	通期計画
<b>売上高</b>			
<b>コンシューマ※</b> デジタルカメラ、時計、電子辞書 電卓、楽器	2,153	1,100	2,330
システム	431	240	480
その他	432	210	390
<b>合計</b>	<b>3,017</b>	<b>1,550</b>	<b>3,200</b>
<b>営業利益</b>			
コンシューマ	146	123	285
システム	▲24	▲18	▲30
その他	3	0	0
調整額	▲35	▲25	▲55
<b>合計</b>	<b>91</b>	<b>80</b>	<b>200</b>

※コンシューマ売上計画内訳(通期): デジタルカメラ400億、時計1,000億、その他930億

**END**